

オールマイティ・ターペン系エポキシシーラー

エポキシシーラー

エポキシシーラーに弱みがなくなりました!

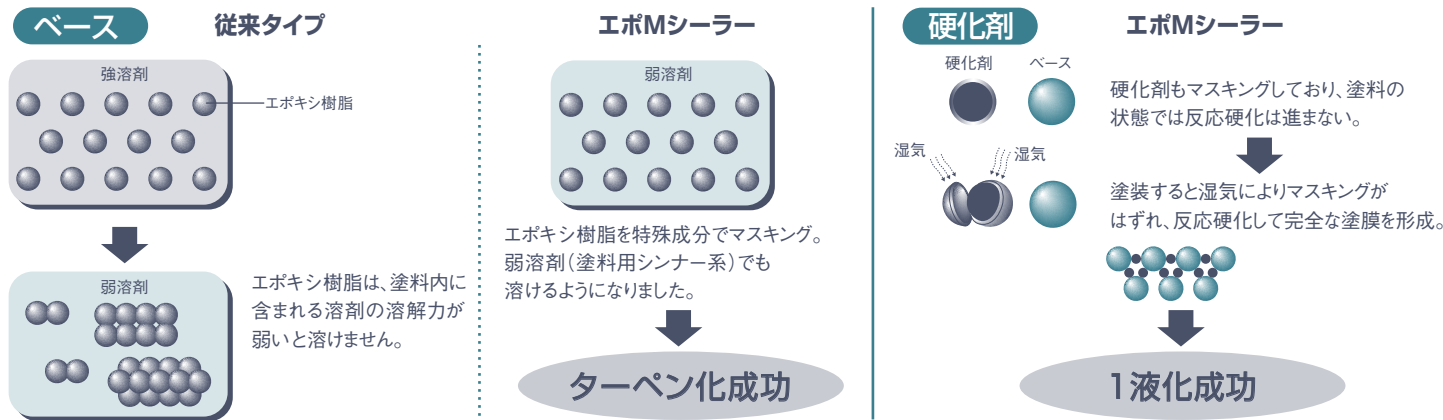


もちろんエポキシシーラーの浸透力・密着力は抜群のままです。

遂に究極のシーラー誕生!

Wマスキング技法

エポキシ樹脂シーラーのベースと硬化剤をそれぞれ特殊成分でマスキングしました。



エポMシーラー 標準塗装仕様

工程	塗料・処置	希釈率(%)	塗装回数	標準所要量 注1) (kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 下地調整	新設	エポ・レイタンス・ゴミ・汚れなどは、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを使用して除去し、乾燥した清浄な面にしてください。(pH10以下、含水率8%以下とする。) ※コンクリートブロックやALCのような吸い込みの著しい素材の場合、フィラーなどの下地調整が必要です。				
	塗替	劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ケレン棒等)で完全に除去し、ホコリ・汚れ・チョーキング粉を高圧水洗で除去する。 ※旧塗膜中の活膜部はサンドペーパーで目粗してください。				
2 下塗	エポMシーラー	0 (無希釈)	1~2 注2)	0.15 0.18	16時間以上7日以内	ハケ・ローラー エアレス
3 上塗	下記の上塗り可能塗料					

注1)所要量は、被塗物の形状や、素材・塗装方法・環境などによって、増減することがあります。注2)劣化した吸い込みの著しい素材の場合、2回塗りを行ってください。注3)旧塗膜の状態が良好で、吸い込みの少ない場合は必要以上に塗り込まないで下さい。ハジキ等の原因となります。注4)乾燥過程で水(降雨など)の影響を受けると白化することがあります。この場合は軽く表面を研磨するなどの処理をしてください。

適用下地・旧塗膜

適用下地：コンクリート、モルタル、PC板、ALC板、押し出し成形板、ケイカル板、石膏ボード、窯業系サイディングボード等

適用旧塗膜：リシン、スタッコ、吹付タイル、弾性塗材、アクリル樹脂塗料、ウレタン樹脂塗料、塩化ビニール樹脂塗料、エマルジョン塗料等

※ 但し、活膜(付着力が5kg・f/cm²以上)であること。 ※ 各種シーリング材の上には直接塗装しないで下さい。

※ 塗替時の上塗に強溶剤系塗料を使用する場合、チヂミが発生することがあります。

上塗り可能塗料

水性系：エコデラックスII、ビニデラックス、コスモアクリル、コスモレタン、コスモシリコンなど

弾性系：シリコンテックス、アレスゴムタイルニューラフ、ドリームコートなど **下地(主材)系**：アレスホルダー GII：アレススタイルラフなど

弱溶剤系：アレスセラマイルド(グロス)(エコ)、セラMレタン、セラMシリコンII中塗、アレスエコレタンII、アレスエコシリコンなど

ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照下さい。
- 予防策
 - 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
 - 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
 - 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
 - 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
 - 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
 - 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
 - 本来の目的以外に使用しないこと。
 - 指定材料以外のものは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
 - 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
 - 取り扱いは、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
 - 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
 - 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 対応
 - 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
 - 皮膚に付着した場合は：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
 - 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
 - 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
 - 漏出時や飛散した場合は、砂・布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
 - 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 保管
 - 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
 - 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
 - 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 廃棄
 - 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 施工後の安全
 - 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

お問い合わせは

関西ペイント販売株式会社

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
関東・中部販売部 TEL(027)243-0388 FAX(027)243-0398
東京販売部 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935
中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪販売部 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
中国販売部 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285

株式会社カンペ共販北海道

本社 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757

株式会社カンペ共販四国

本社 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950

株式会社カンペ共販九州

本社 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

製品名:エポMシーラー
製品コード:216-500
荷姿:16L
色:淡黄色透明